

## 年末年始等に向け防疫対策の徹底を！

今シーズンの高病原性鳥インフルエンザは、10月22日から発生が確認され、全国どこで発生してもおかしくない状況が続いています。豚熱については、野生いのしの感染区域が徐々に広がっており、長崎県、宮崎県、福岡県及び鹿児島県で野生いのしの感染が新たに確認されました。さらに、中国、韓国等の近隣諸国を含むアジア地域ではアフリカ豚熱、口蹄疫等の家畜伝染病が広く浸潤しています。

これから年末年始や旧正月（2026年2月17日）を迎え、人・物の動きが一層活発になり、様々な経路から病原体が侵入するリスクが高くなります。

## 農場への病原体侵入防止のため、 飼養衛生管理基準遵守再徹底をお願いします！

### ① 海外からの病原体の持込防止

- ・アフリカ豚熱、口蹄疫等の発生地域等への不要不急の渡航を自粛
- ・肉製品等を国内へ持ち込まないよう、外国人従業員への周知を徹底

### ② 病原体侵入防止対策の徹底

- ・入場者の畜舎専用衣服等の着用、手指及び車両消毒の徹底
- ・関係者以外の立ち入り禁止の徹底（境界の明確化・看板設置）
- ・防護柵・防鳥ネット、畜舎の壁や天井に破損や隙間がないか点検

### ③ 健康観察と異状を認めた場合の早期通報

- ・飼養家畜の健康観察を毎日入念に実施
- ・異状（特定症状の疑い等）があれば家畜保健衛生所へ連絡

家畜に異状があれば直ちに家畜保健衛生所へ連絡をお願いします！

飛騨家畜保健衛生所

〒506-8688 高山市上岡本町7-468 E-mail:c24508@pref.gifu.lg.jp

飛騨家畜保健衛生所  
家畜衛生情報はこちら↓

TEL:0577-33-1111(内線403) FAX:0577-32-9019

※閉院時には案内メッセージに従って対応をお願いします。

